

2021年7月31日

神奈川県ハンドボール協会
各位

2020年度評議員会（書面決議）の結果について（ご報告）

神奈川県ハンドボール協会
会長 塩谷 和雄

冠省

2020年度神奈川県ハンドボール協会評議員会は、皆さまのご協力のもと、全ての審議事項について承認いただきましたことをご報告いたします。

草々

記

審議事項の結果

【第1号議案】

2020年度神奈川県ハンドボール協会事業報告 承認(賛成151票・反対0票)

【第2号議案】

2020年度神奈川県ハンドボール協会決算・積立金の状況ならびに監査報告
承認(賛成151票・反対0票)

【第3号議案】

2021年度神奈川県ハンドボール協会事業計画（案） 承認(賛成151票・反対0票)
*新型コロナウイルス感染予防の観点から事業予定を変更する場合があります。

【第4号議案】

2021年度神奈川県ハンドボール協会予算案（案） 承認(賛成151票・反対0票)

以上

【第1号議案】

事業報告書（2020年度）

神奈川県ハンドボール協会
理事長 細井 義彦

1. 要旨

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、国民体育大会を始めとする県外大会、各カテゴリーにおける県内大会の多くが中止となった。そして、所定の会議も開催できない状況であったため、予定していた事業の多くが実施できなかった。評議員会については書面開催として、2020年7月17日に全ての議案が賛成承認された。

2. 登録状況

- (1) チーム登録料は対前年度比 94.9%（168,000 円減）となった。
- (2) 個人登録料は対前年度比 70.8%（687,900 円減）となった。
- (3) 審判登録者数を示す還付金収入は対前年比 69.6%（10,200 円減）となった。

3. 大会等開催状況

- (1) 中止となった大会
 - ① 県選手権 全種別
 - ② 社会人大会 国体県予選、関東クラブ・ジャパンオープン県予選
社会人リーグ
 - ③ 小学生大会 関東小学生県予選
- (2) 開催した大会等
 - ① 社会人大会 日本選手権県予選（ブロック大会も神奈川県開催）
交流練習会・強化練習会
 - ② 中学生大会 県新人大会（春全中予選）
 - ③ JOC 選手選考を行い代替大会に参加
 - ④ 審判講習会 資格取得者の書類審査

4. 協会運営

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、対面での打合せ等が制限される中、中止となった県選手権の参加料返金事務手数料が嵩んだ事務局運営費（小科目）を除き、予算に忠実な支出を行い、堅実な運営を行った。

5. 委員会運営

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、対面での打合せ等が制限される中、オンラインでのミーティングなどを行い、事業継続に必要な委員会運営を行った。

6. 強化事業

- (1) 選手強化事業
国民体育大会は中止となったが、スポーツ協会補助金を活用して、次年度チーム強化を行った（投資額 1,136,951 円、補助金額 1,011,000 円）。
- (2) ジュニア強化事業
次世代の強化を行った（投資額 1,015,589 円、補助金額 761,000 円）。

中学生選抜チームは、中止となったJOC大会の代替大会（関東・全国）に向けて強化を行った。

小学生選抜チームも強化を行ってきたが、残念ながら小学生選抜大会は中止となった。

(3) 一貫指導体制モデル事業

幼児期からのハンドボールとしてストリートハンドボールの研究・普及を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大により事業を行うことができなかった。

7. 派遣事業

(1) 審判員派遣

日本選手権関東ブロック大会（10・11月）とJOC関東代替大会（11月）に審判員を派遣した。

(2) 中学生選抜チーム派遣

JOC関東・全国其々の代替大会（11・12月）に選抜チームを派遣した。

8. 特別事業（ブロック大会開催）

(1) 国民体育大会関東ブロック大会

新型コロナウイルス感染拡大により中止となった。

(2) 日本選手権関東ブロック大会

新型コロナウイルス感染拡大により上位大会（日本選手権大会）の日程に異動があり、その対応として男子10月・女子11月の2分割開催となった。感染症対策と合わせて関連支出増が懸念されたが、対予算108%（432,130円）で実施することができた。

9. 積立金の取崩

次の投資を行うために積立金の取崩を行った。

(1) 組織近代化（管理用PC更新、ホームページリニューアル）

(2) 新型コロナウイルス感染拡大防止策支援

(3) 固定資産（大型電光掲示板）取得

▶ ホームページリニューアルについては、新型コロナウイルス感染拡大の長期化により打ち合わせ等が大幅に制限され、目標としていた2021年3月公開から大きく遅れていることにより、当年度の関連支出はなかった。

10. 大型固定資産への投資

大型電光掲示板の取得について、3者による簡易入札の結果、購入先を決定した。

藤沢市ハンドボール協会に貸与し、2020年9月12日の日本リーグ藤沢大会に初使用、同年10・11月の日本選手権関東ブロック大会でも使用した。

11. 予備費の使用

緊急事態宣言下にある本県の代表チームを迎え入れる2つの全国大会開催地に対して、敬意を表して寄贈した（其々50,000円）。

(1) 2021年3月 第44回全国高等学校ハンドボール選抜大会（開催地：山梨県）

(2) 2021年3月 第16回春の全国中学生選手権大会（開催地：富山県）

以上

【第2号議案】

2020年度 神奈川県ハンドボール協会 収支決算書

2020年4月1日から

2021年3月31日まで

神奈川県ハンドボール協会

【収入の部】

[単位：円]

科目	当年度予算	当年度決算	差額	摘要
登録金収入	3,720,000	4,832,600	△ 1,112,600	チーム登録料 3,141,000 (対前年度比94.9% 168,000減) 選手登録料 1,668,500 (対前年度比70.8% 687,900減) 審判登録還付金 23,100 (対前年度比69.6% 10,200減)
参加料収入	1,250,000	417,000	833,000	社会人交流練習会・強化練習会 55,000 日本選手権関東ブロック県予選 50,000 中学新人戦(春全中県予選) 80,000 JOC選抜選手自己負担金 224,000 公認審判員資格取得審査料 8,000
補助金収入	2,850,000	1,772,000	1,078,000	神奈川県体育協会補助金
選手強化事業補助金	1,850,000	1,011,000	839,000	同上 内示額：選手650,000 女子種別特別強化1,200,000
ジュニア強化補助金	1,000,000	761,000	239,000	同上 次世代(小中高)に対する補助 内示額1,000,000
アスリート育成事業補助金	0	0	0	
一貫指導体制モデル事業費補助金	0	0	0	
派遣費補助金	0	0	0	
健康管理事業補助金	0	0	0	
雑収入	2,464	217,328	△ 214,864	預貯金利息、過年度運営費精算ほか
積立金取崩収入	1,300,000	1,300,000	0	組織近代化(管理用PC、HPリニューアル) COVID-19感染拡大防止策支援 大型固定資産(大型電光掲示板)への投資として
前年度繰越金収入	2,688,236	2,688,236	0	
前受金収入	0	0	0	
前期末未収入金回収	139,300	139,300	0	2019年度分消耗品販売割戻、審判登録還付金11名分
前期末前受金	△ 40,000	△ 40,000	0	
期末未収入金	0	0	0	
収入合計	11,910,000	11,326,464	583,536	

【支出の部】

[単位：円]

科目	当年度予算	当年度決算	差額	摘要
分担金支出	591,500	571,500	20,000	
日本協会分担金	116,500	116,500	0	日本ハンドボール協会
関東協会分担金	310,000	310,000	0	関東ハンドボール協会分担金
県体育協会分担金	165,000	145,000	20,000	神奈川県体育協会分担金および賛助会費
役員登録費(日本協会)	100,000	170,100	△ 70,100	日本ハンドボール協会役員登録費
協会運営費	1,520,000	945,594	574,406	
会議費	120,000	50,000	70,000	理事会旅費交通費
印刷費	450,000	291,995	158,005	競技会案内ほか印刷製本
ホームページ管理費	50,000	26,400	23,600	ホームページ管理費
事務局運営費	300,000	382,853	△ 82,853	通信運搬費、振込手数料など
表彰費	180,000	131,274	48,726	年間表彰受賞者メダル
消耗品費	20,000	12,650	7,350	
役員等出張旅費	400,000	50,422	349,578	
大会運営費	1,400,000	374,179	1,025,821	
社会人大会運営費	200,000	114,160	85,840	日本選手権県予選開催費、交流・強化練習会開催費
中学新人戦運営費	200,000	102,680	97,320	県中学校新人戦(春全中県予選)開催費
関東少年少女県予選運営費	0	0	0	
県選手権運営費	1,000,000	157,339	842,661	事前準備品(ラインテープ)代金
特別運営費	2,550,000	1,338,358	1,211,642	
競技力向上委員会運営費	250,000	37,900	212,100	ZOOM会議開催費、体育館使用料
審判委員会運営費	250,000	101,391	148,609	研修資料作成用カメラ、インカムセット、事務通信費
競技委員会運営費	1,200,000	1,196,861	3,139	大型電光掲示板取得
総務委員会運営費	500,000	0	500,000	
高体連運営費	150,000	0	150,000	
中体連運営費	100,000	2,206	97,794	通信費等
小学校運営費	100,000	0	100,000	
派遣費	1,180,000	459,220	720,780	
審判員派遣費	180,000	55,200	124,800	JOC関東、日本選手権関東ブロック大会審判員旅費
JOCブロック大会派遣費	300,000	299,170	830	11月関東大会 決算額を超える部分はジュニア選手強化費(参加者負担、補助金あり)で計上
JOC大会派遣費	400,000	104,850	295,150	12月全国大会 決算額を超える部分はジュニア選手強化費(参加者負担、補助金あり)で計上
小学生選抜派遣費	300,000	0	300,000	
NTS派遣費	0	0	0	
事業費	3,300,000	2,152,540	1,147,460	
強化事業費	3,300,000	2,152,540	1,147,460	選手強化事業 1,136,951 内訳) 補助金1,011,000+自主財源125,951 ジュニア選手強化事業 1,015,589 内訳) 補助金761,000+JOC選手負担224,000+自主財源30,589 一貫指導体制モデル事業(ストリートハンドボール) 0
派遣費	0	0	0	
健康診断受診費	0	0	0	
負担金等	0	0	0	
その他	0	0	0	
特別事業費	400,000	432,130	△ 32,130	10,11月日本選手権関東ブロック大会開催費
積立金	600,000	600,000	0	積立金口座へ
予備費	268,500	100,000	168,500	3月春全中大会、高校選抜大会への寄付
期末未払金	0	△ 1,078,000	1,078,000	選手強化・ジュニア強化補助金未精算(R3.4返金)
前期末未払金	0	38,422	△ 38,422	理事長出張旅費(前期末払分)
前払金	0	0	0	
前期末前払金	0	0	0	
支出合計	11,910,000	6,104,043	5,805,957	

収入支出差引残高	0	5,222,421	△ 5,222,421	ゆうちょ銀行通常貯金(普通預金) 3,714,110 ゆうちょ銀行郵便振替口座 0 横浜銀行普通預金(補助金口) 1,081,815 横浜銀行普通預金(競技力委員会) 189,780 現金 236,716
----------	---	-----------	-------------	--

2020年度神奈川県ハンドボール協会

積立金の状況

2020年4月1日から2021年3月31日まで

名 称 神奈川県ハンドボール協会

銀 行 名 ゆうちょ銀行 通常貯金

積立金の状況 2,182,284 円 (通常貯金)

(積立金内訳)

項 目	①過年度累計額	②当期積立額	③当期取崩額	①+②-③ 積立金合計
積 立 金	2,882,192	600,000	1,300,000	2,182,192
利 息	69	23	0	92
合 計	2,882,261	600,023	1,300,000	2,182,284

1)2017年度以前の利息の累計は不明

1. 2021年3月31日現在残高

① (本会計) ゆうちょ銀行通常貯金	3,714,110
② (本会計) 郵便振替口座	0
③ (本会計) 横浜銀行普通預金 (補助金用口座)	1,081,815
④ (本会計) 横浜銀行普通預金 (委員会用口座)	189,780
⑤ (本会計) 現金	236,716
⑥ (積立金) ゆうちょ銀行通常貯金	2,182,284
計 ①+②+③+④+⑤+⑥	7,404,705

2021年6月10日

監 査 報 告 書

神奈川県ハンドボール協会
会長 塩谷 和雄 殿

監事 尾島良一

監事 黒田 清貴

私たちは、神奈川県ハンドボール協会会則第12条に基づき、神奈川県ハンドボール協会の2020年度の会計書類、即ち2020年4月1日から2021年3月31日までの収支決算書ならびに積立金の状況について監査を行った。

この監査に当たって、私たちは帳簿突合、証憑突合、計算調、質問その他必要と認めた監査手続を実施した。

監査の結果、私たちは上記の会計書類が、神奈川県ハンドボール協会会則に従って適正に作成されているものと認める。

以上

【第3号議案】

事業計画案（2021年度）

神奈川県ハンドボール協会
理事長 細井 義彦

1. 要旨

昨年度は予定していた事業の多くが実施できなかったため、今年度の活動方針については、一昨年度の実績と昨年度の書面総会で承認された活動方針案を踏襲する。

2. 登録

(1) チーム登録

昨年度は新型コロナウイルス感染拡大、緊急事態宣言発出という社会情勢にもかかわらず、収入金額5%減にとどまったが、未だ先行き不透明であることから、予算上は4、5月度の登録実績を基に計上する。

(2) 個人登録

収入金額30%減となった昨年度から、高校生を中心に回復をしているが、未だ先行き不透明であることから、予算上は4、5月度の登録実績を基に計上する。

(3) 審判登録

一昨年度に登録者数最多（111名）となったが、多くの試合が中止となった昨年度は30%以上の激減となった。

各種大会が開催され、再び多くの試合が行われるという期待を込めて100名分を計上する。

3. 大会等の開催

新型コロナウイルス感染拡大状況を念頭に置き、社会状況に合わせた防止策を講じながら次の大会等を開催する。

- | | |
|------------|---------------------------------------|
| (1) 県選手権大会 | 社会人・高校生・中学生 |
| (2) 社会人大会 | 国体県予選、関東クラブ・ジャパンオープン県予選
日本選手権県予選ほか |
| (3) 中学生大会 | 新人戦（春全中県予選） |
| (4) 小学生大会 | 関東大会県予選（1次・2次） |
| (5) 中学生選抜 | 選手選考を行いブロック大会・全国大会に参加 |
| (6) 小学生選抜 | 選手選考を行いブロック大会に参加 |
| (7) 審判講習会 | 資格取得講習会ほか |

4. 協会運営

新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止となった県選手権の参加料返金事務手数料などの予定外支出があったにもかかわらず堅実な運営をした昨年度と同額の予算を計上して、web会議システムを活用しながら、引き続き合理的かつ経済的な運営を行う。ただし、今年度リニューアルするホームページ（昨年度準備金的に計上し、今年度初頭に公開予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大により、仕様決定等の打ち合わせが大幅に制限された）の完成後の更新管理費の予算を増強しておく（25万円増額）。

5. 委員会運営

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、対面での打合せ等が制限される中、web 会議システムを積極的に活用し、事業継続に必要な委員会運営を行う。

特に、総務委員会運営費においては、今年度初頭に公開予定であったリニューアルホームページについて、昨年度準備金的に計上した金額（未消化）に詳細仕様決定の経費を加味し、昨年度未実施であった新企画も合わせた額を計上する（100万円）。

また、競技委員会運営費においては、昨年度の大型投資（電光掲示板取得）に引き続き、老朽化した競技用品類の更新や安全対策に係る物品購入に備え、さらに、予定されているボール規定変更に対応できるように予算計上する（25万円）。

6. 派遣事業

(1) 審判員派遣

関東協会より費用負担が求められている JOC・日本選手権・小学生選抜・高校選抜の関東ブロック大会への審判員派遣費を、昨年度から施行した審判員等旅費規定に従って支出する。

また、慣例により受検者の自己負担（一部を審判委員会から支給）であった上級審査（A級・B級）のための旅費についても同規定に従って支出する。

(2) 選抜チーム(中学生=JOC、小学生)派遣

ジュニア世代の選抜チームに係る遠征費等は、県スポーツ協会のジュニア強化補助金の補助対象経費とすることになったので、強化事業費のジュニア強化費に統合する。強化計画立案と予算管理を一元化することで実績向上に繋げる。

7. 強化事業

(1) 選手強化事業

国民体育大会の成績は次年度の補助金額に直結するので、昨年度に引き続き増強する（10万円増）。

(2) ジュニア強化事業

上記6.(2)にある通り、選抜チーム派遣費（昨年度予算100万円）と統合する。さらに、昨年度より8万円を増強（12万円を20万円に）し、ジュニア強化補助金と合わせた220万円を事業全体予算として計上し、次世代強化を行う。

(3) 一貫指導体制モデル事業

昨年度は新型コロナウイルス感染拡大により事業を行うことができなかったが、幼児期からのハンドボールとしてストリートハンドボールの研究・普及のため予算化する（2万円増）。

8. 特別事業（ブロック大会開催）

10月2日(土)・3日(日)に関東中学生選抜（JOC）大会を県立スポーツセンターにて開催する。新型コロナウイルス感染拡大状況を念頭に置き、予防対策に係る経費を含めて計上する（30万円）。

9. 積立金

例年分の60万円に加えて、国体チーム（成年男女・少年男女）、中学生選抜チーム（JOC男女）、小学生選抜チーム（男女）の8チームのユニフォーム更新費用として20万円の積立を行う。

以上

【第4号議案】

2021年度 神奈川県ハンドボール協会 収支予算書（案）

2021年4月1日から
2022年3月31日まで

神奈川県ハンドボール協会

【収入の部】

[単位：円]

科目	当年度予算	前年度予算	差額	摘要
登録金収入	4,830,000	3,720,000	1,110,000	チーム登録料 2,800,000 選手登録料 2,000,000 審判登録還付金 30,000
参加料収入	1,550,000	1,250,000	300,000	県選手権大会 1,100,000 社会人・小・中大会 200,000 JOC参加者負担金他 250,000
補助金収入	6,150,000	2,850,000	3,300,000	神奈川県スポーツ協会補助金
選手強化事業補助金	1,850,000	1,850,000	0	同上（選手650,000、女子特別1,200,000）
ジュニア強化補助金	1,000,000	1,000,000	0	同上 次世代(小中高)に対する補助
アスリート育成事業補助金	0	0	0	本年度該当なし
一貫指導体制モデル事業費補助金	0	0	0	同上
派遣費補助金	2,900,000	0	2,900,000	国体チーム旅費に対する直接補助
健康管理事業補助金	400,000	0	400,000	国体選手健康診断費に対する一部補助
雑収入	2,579	2,464	115	受取利子ほか
積立金取崩収入	0	1,300,000	△ 1,300,000	
前年度繰越金収入	5,222,421	2,688,236	2,534,185	
前受金収入	0	0	0	
前期末未収入金回収	0	139,300	△ 139,300	
前期末前受金	0	△ 40,000	40,000	
期末未収入金	0	0	0	
収入合計	17,755,000	11,910,000	5,845,000	

【支出の部】

[単位：円]

科目	当年度予算	前年度予算	差額	摘要
分担金支出	591,500	591,500	0	
日本協会分担金	116,500	116,500	0	日本ハンドボール協会
関東協会分担金	310,000	310,000	0	関東ハンドボール協会分担金
県体育協会分担金	165,000	165,000	0	神奈川県体育協会分担金および賛助会費
役員登録費（日本協会）	170,000	100,000	70,000	実績勘案
協会運営費	1,770,000	1,520,000	250,000	
会議費	120,000	120,000	0	Web会議システム利用料ほか
印刷費	450,000	450,000	0	競技会案内ほか印刷製本
ホームページ管理費	300,000	50,000	250,000	ホームページ管理費
事務局運営費	300,000	300,000	0	事務用品、通信運搬費、手数料等
表彰費	180,000	180,000	0	年間表彰受賞者メダル
消耗品費	20,000	20,000	0	事務用品等（実績勘案）
役員等出張旅費	400,000	400,000	0	
大会運営費	1,600,000	1,400,000	200,000	
社会人大会運営費	200,000	200,000	0	関東クラブ・J0・国体県予選ほか
中学新人戦運営費	200,000	200,000	0	県中学校新人大会開催費
関東少年少女県予選運営費	200,000	0	200,000	関東少年少女県予選→中止
県選手権運営費	1,000,000	1,000,000	0	一般・高校・中学の部（衛生対策費含む）
特別運営費	1,900,000	2,550,000	△ 650,000	
競技力向上委員会運営費	250,000	250,000	0	委員会運営、講習会練習会開催費、機器更新など
審判委員会運営費	250,000	250,000	0	委員会運営、講習会開催費、機器更新など
競技委員会運営費	250,000	1,200,000	△ 950,000	機器更新、安全対策、ボール規程変更対応など
総務委員会運営費	1,000,000	500,000	500,000	ホームページリニューアルおよび新規事業を企画立案
高体連運営費	50,000	150,000	△ 100,000	
中体連運営費	50,000	100,000	△ 50,000	
小学校運営費	50,000	100,000	△ 50,000	
派遣費	500,000	1,180,000	△ 680,000	
審判員派遣費	500,000	180,000	320,000	ブロック大会への審判派遣費 JOC（開催県）・日本選手権・小学生選抜・高校選抜 関東社会人クラブ（B級審査） 関東学生リーグ（A級審査）
JOCブロック大会派遣費	0	300,000	△ 300,000	強化事業費に統合
JOC大会派遣費	0	400,000	△ 400,000	強化事業費に統合
小学生選抜派遣費	0	300,000	△ 300,000	強化事業費に統合
NTS派遣費	0	0	0	
事業費	8,750,000	3,300,000	5,450,000	
強化事業費	4,500,000	3,300,000	1,200,000	選手強化事業 補助金185万+自主財源30万（10万増） ジュニア選手強化事業 補助金100万+自主財源120万（派遣費と合わせて実質8万増） 一貫指導体制モデル事業（ストリート関連） 補助金なし+自主財源15万（2万増）
派遣費	2,900,000	0	2,900,000	国体チーム旅費
健康診断受診費	900,000	0	900,000	国体選手健康診断費
負担金等	200,000	0	200,000	国体参加料ほか関連事務経費
その他	250,000	0	250,000	国体監督選手ウェア、プロシャツ
特別事業費	300,000	400,000	△ 100,000	関東中学選抜（JOC）大会開催費（感染症対策費込み）
積立金	800,000	600,000	200,000	大規模大会開催費用の積立（例年分）600,000 選抜チームユニフォーム更新用積立 200,000
予備費	295,500	268,500	27,000	
期末未払金	0	0	0	
前期末未払金	1,078,000	0	1,078,000	前期分選手強化・ジュニア強化補助金精算
前払金	0	0	0	
前期末前払金	0	0	0	
支出合計	17,755,000	11,910,000	5,845,000	
収入支出差引残高	0	0	0	